

令和6年度 名古屋市立大学 SDGsセンターシンポジウム



医療現場の多文化共生最前線

～言語や文化の見えない壁を超えて～

12/23 月 16:30～18:30 (受付開始16:00)
事前予約制 (定員200名・先着順) / 参加費無料



SDGsが繋ぐ名市大と未来 第3章

今年で第3回となるSDGsセンターシンポジウム。今回は「多文化共生」をテーマとして開催します。

愛知県内の医療現場で先進的に取り組まれている外国人患者への対応事例に関する講演や、名古屋市立大学に通う留学生へのインタビューから深めるディスカッションを通し、異なる文化圏の人々がともに暮らせる社会実現のため、私達ができることを考えます。



プログラム

- 16:30 開会挨拶
- 16:35～ 第一部 講演会
HIV診療を始めとする医療現場における外国籍患者対応について現場での対応状況や導入システム、地域として支えていく姿勢について講演いただきます。
- スピーカー1 国立病院機構 名古屋医療センター
臨床研究センター 感染・免疫研究部 感染症研究室長
今橋 真弓 医師
- スピーカー2 国立病院機構 名古屋医療センター
羽柴 知恵子 看護師・HIVコーディネーターナース
- スピーカー3 愛知県県民文化局 県民生活部社会活動推進課
多文化共生推進室
ヤマグチ 文子 氏
- 17:45～ 第二部 ディスカッション ～名市大留学生の声から考える～
名古屋市立大学に通う留学生に行ったインタビューから見た課題に対して、大学として、地域として、よりよく学び暮らせる社会の実現のためにどのようなことができるのか、在学生や教職員も登壇してのディスカッションを通じてともに考えます。
- ファシリテーター 名古屋市立大学
SDGsセンター副センター長兼国際交流センター長
金子 典代 氏
- 18:25 閉会挨拶

開催場所

名古屋市立大学桜山(川澄)キャンパス さくら講堂
〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1



会場には駐車場がありません。公共交通機関をご利用ください。

お申込み

〈締切〉12月18日(水) 事前予約制

- ①名古屋市電子申請サービス(QR)より申込→
- ②メールまたはFAXで申込



様式の指定はございません。

下記メールアドレスまたはFAX宛てに[必要事項]をご記載ください。

[必要事項]

件名:SDGsシンポジウム申込

本文:所属名等(例:〇〇大学 △△研究室 等)、氏名、

電話番号、メールアドレスまたはFAX番号

※所属の記載を希望されない場合は「所属なし」とご記載ください。

※複数で参加される場合は代表者を含めた人数をご記載ください。

名古屋市立大学SDGsセンター事務局(総務部 企画課内)
(TEL:052-853-8806)

MAIL:ncu-sdgscenter@sec.nagoya-cu.ac.jp

FAX:052-853-0551